

デザインが導く成功

コンセプトから最終製品レベルのデザインまで対応する、シームレスなデザインプロセス



高度なビジュアライゼーションが可能にする、 先進の自動車デザインワークフロー

さまざまなコンセプトを比較検討して、
ハイクオリティなデザインを短時間で作成

創造性を広げる

自動車のデザインについての重要な決断が下されるのは、製品開発の初期段階です。自動車業界でトップクラスのデザイン部門は、創造性を高めることに主眼を置き、物理的なデザイン プロセスとデジタル デザイン プロセスの両方を含めて、できるだけ多くのコンセプトをスケッチし、概念化しています。

オートデスクのソフトウェアとソリューションを使うと 3D による概念化からコンセプト モデルまでの時間を短縮でき、デザイン部門はリアルなビジュアライゼーションを提供してデザイン レビューの精度をさらに高めることができます。次の用途に対応したツールが用意されています。

- デジタル スケッチ: デジタル スケッチやイラストレーションのツールを使用して、すばやくデザイン アイデアをコンセプト化し、磨くことができます。
- デジタル コンセプトの迅速なモデル化: デザイン コンセプトの作成と検討のプロセスを短縮できます。
- デザインの評価: 関係者にデザイン案を提示して、比較してもらうことにより、より確かな意思決定ができます。

妥協のないデザイン

オートデスクの自動車デザイン ツールとビジュアライゼーション ツールを使用すると、デザイン プロセスのさまざまな段階で 3D デザイン データを再利用できます。この統合されたツールには 3D のコンセプト、詳細設計、製品品質のデザイン モデルを管理する機能があるため、データを失うことなくデザインの意図と完全性を維持することができます。

統合されたサーフェス評価機能と、ピクセル単位の精度で表示可能な NURBS サーフェスを直接レンダリングする機能を組み合わせて、デザインの品質を検証することが可能になります。

- 高速かつ柔軟なデザインのモデル化: 創造したあらゆる形状をすばやく概念化し、その革新的な部分を細部にわたって調整することができます。
- 量産対応可能なクラス A モデルの作成: 共通のツールを使用して、最終デザインの単一のデータモデルを量産対応なモデルに移行することができます。
- デザインをバーチャル環境で検証: 高精度のビジュアル シミュレーション ツールや効率的な評価ツールが利用でき、デスクトップ環境からイマーシブなディスプレイ環境までサポートします。



ワークフローに柔軟に対応する、 クリエイティブアセット管理環境

主な特長

デザイン業務の関係者全員がデザイン情報を共有・検索・活用するためのデザイン共有プラットフォーム。デザイナーにも受け入れやすいように、デザインのアイデアや画像データなどをタイル状に一覧表示でき、直感的な情報の検索や分類が可能です。スケッチやそのスキャンデータ、画像、3D モデルなど、各部署間が同じデータを参照することで共通の認識を持ってコミュニケーションを取れるので、円滑な意思決定が期待できます。



2D のスケッチとカーブを活かす、 新しい 3D デザインコンセプトのためのツール

主な特長

コンセプト デザインの段階でデザイナーが描いたスケッチを取り込み、直感的な操作で 3D モデルを作成するためのアプリケーション。アイデア段階の大まかなイメージから、粘土で形を盛り付けたり、つまんだりしていきような感覚でポリゴンモデルを作成できます。直感的な操作で 3D に具現化できるので、さまざまなアイデアを表現することができ、より多くのアイデアからデザインの絞り込みを行うことが可能です。



コンセプト モデルからクラス A サーフェスまで、 シームレスにサポート

バージョン 2016 の主な新機能

バージョン 2016 では、サーフェス作成機能が向上しています。クレイモデルの点群データを取り込んでサーフェス化するプロセスが改善され、法線の角度によって自動でサーフェス化することが可能になっています。また、シートやステアリングの縫い目や折り目をパラメーターで作成・変更できるようになり、これまでより詳細かつ簡単に操作できるようになりました。さらに、VRED のマテリアル (部品や色など) を Alias の中で割り当てられるようになった他、Alias のレイヤー構造を VRED に引き継いで表示することができるようになったことで、部署間での円滑なバリエーション検討を可能にしています。

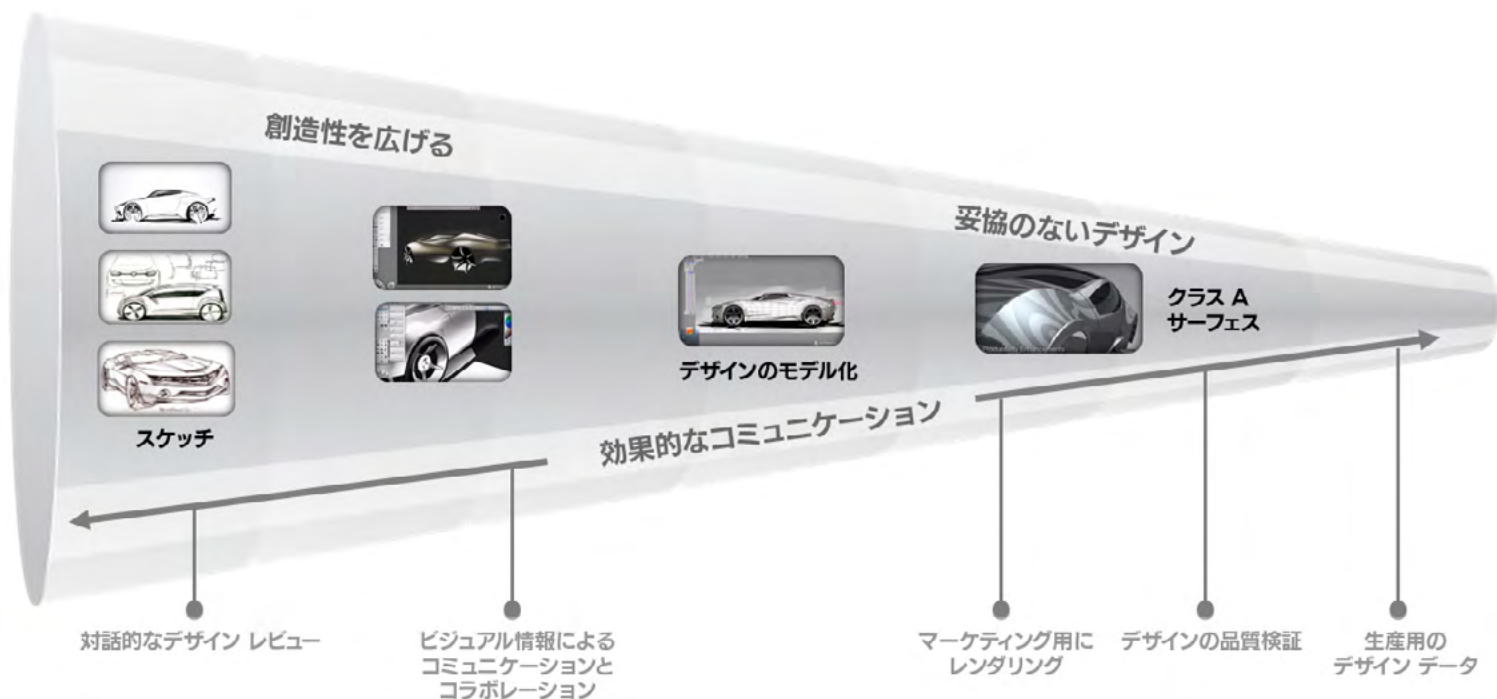


バーチャルプロトタイプ、CGI プロダクション、 没入型 VR のワークフローを実現

バージョン 2016 の主な新機能

バージョン 2016 では、ビジュアライゼーション性能がさらに向上しました。IBL や環境内の光源位置ベースで、光と影の焼き付けが可能になり、塗装のフレック (粒子) の表現がより詳細に設定できるようになっています。また、ビュー操作を Autodesk Maya®、または Alias と同じモードでも利用できるオプションを追加し、作業性が向上しています。PROSTEP OpenPDM に対応し、異なる PDM システム環境でのデータ運用性も向上しました。(日本語、および Mac OS に対応)

自動車デザインとビジュアライゼーションのワークフロー



効果的なコミュニケーション

統合されたオートデスクの自動車向けビジュアライゼーションワークフローを使用すると、製品開発ライフサイクル全体でビジュアライゼーション データを完全に再利用することによって一貫性を確保できるため、プロセス、場所、ベンダー、パートナーを問わず、これらの中で効率的に、かつ一貫性を持ってデザインデータを伝達することができます。

高精度のビジュアライゼーション機能は、対話的なデザイン レビューを行う場合や、マーケティング活動で使用する画像を作成する場合などで役立ちます。

オートデスクでは生産品質のサーフェス データを次工程であるエンジニアリング プロセスに渡すためのシームレスなワークフローを用意しているため、デザインの意図をそのまま活かすことができます。

- 高精度でインタラクティブなビジュアライゼーションをリアルタイムに実現。高精度のデザイン ビジュアライゼーション機能を使用して、デザインの美しさ、装備やオプションの詳細までも検討することにより、デザイン上の意思決定を行うことができます。
- ビジュアル情報によるコミュニケーションとコラボレーションの実現。共通のデータを使用して、チーム同士で、あるいは離れた場所でコミュニケーションとコラボレーションを効率的かつ視覚的に行うことができるため、生産性が高まります。

- マーケティングに利用できるデザイン画像を生成可能。デザインのビジュアライゼーションからパナチャール フォトやアニメーションに至るまで、継続的なプロセスを使用できます。
- 設計部門とのコラボレーション。共通の CAD アプリケーションを使用して、生産用のサーフェス データを共有できます。



nichinan | NICHINAN GROUP

Autodesk Alias SpeedForm は、デザイナーのためのアイディエーション・ツールである。NURBS と Polygon の良いところをハイブリットする事で、クレイモデルを削る感覚で扱える次世代のデザイン(モデリング)ソフトウェアだ。クイックにイメージを立体化でき、3D プリンターを活用することで、高速なりピートプロトタイピング(試行錯誤)が可能となる。このワークフローは新たな気づきや発見の機会を増大させ、そこで得られるハッピーサプライズによってデザインの幅を広げる事ができ、様々な検証をもとに意思決定を行うことができる。

株式会社 日南
クリエイティブスタジオ
デザインダイレクター
(元日産自動車 デザイナー)
猿渡 義市(Giichi Endo) 氏

「The Future of Making Things」～ものづくりの未来～

近年、アディティブ製法等の新しい技術を利用した製造環境やコラボレーション等による設計手法の変化、消費者ニーズの多様化や購買行動の変化、環境保護のために軽量化を追求したクルマや、自動運転が可能なクルマの登場など、世界の自動車産業は著しい変化に直面しています。

こうした変化に率先して対応するために、当社は「The Future of Making Things」～ものづくりの未来～という考え方の下、最新技術を取り入れた幅広いソリューションとサービスを提供しています。お客様がこうした市場環境の変化に対応できるように、当社は業界の先頭に立って将来のものづくりの姿を提案していきます。

詳細はこちら

オートデスクの自動車デザインとビジュアルライゼーションのユース事例と、ソリューションの詳細は、下記 URL でご確認ください。

<http://www.autodesk.co.jp/solutions/digital-prototyping/automotive>

購入をお考えの方へ

Autodesk® Alias® および Autodesk® VRED™ の購入については、オートデスク認定販売パートナーにお問い合わせください。最寄の販売パートナーは www.autodesk.co.jp/resellers で検索できます。

オートデスク 教育機関・学生版

オートデスクは学生および教育関係者の皆様に対し、無料*のソフトウェア、カリキュラム、トレーニング教材などの各種リソースが利用できる環境を提供することで、将来デザイン分野に進みたい学生のスキルアップを支援しています。ATC® (オートデスク認定トレーニングセンター) のサイトでは誰もが専門家の指導を受けることができ、Autodesk Certification に合格すればあなたのスキルが資格として認定されます。詳しくは www.autodesk.co.jp/education をご参照ください。

Autodesk Subscription

Autodesk® Subscription に契約すると、クラウドを利用した強力なサービス、最新ソフトウェアの利用、オンラインでの技術サポート、柔軟なライセンス権利などの各種特典**をご利用いただけます。詳しくは www.autodesk.co.jp/subscription をご参照ください。

Autodesk A360

Autodesk® A360 は、デスクトップだけでなくさまざまな場所での設計作業を可能にするツールとサービスを提供するクラウドベースのフレームワークです。*** これによりワークフローの合理化と効率の良いコラボレーションが可能になり、いつでもどこからでも設計データにすばやくアクセスおよび共有することができます。詳しくは、次の URL を参照してください。

www.autodesk.co.jp/360-cloud

* 無料版を使用する際に、ダウンロードしたソフトウェアに適用されるエンドユーザ使用許諾契約の使用条件がある場合は、これに同意して従う必要があります。

**Subscription のメリットの一部を受けることができない製品、言語、または地域があります。前バージョンのライセンス使用権とホーム ユースを含む柔軟なライセンス条件は、特定の条件によって変わります。

*** サービスを利用するにはインターネット接続が必要であり、サービス利用規約に記載されている対象地域による制約が発生する場合があります。

© 2015 Autodesk, Inc. All rights reserved.

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海 1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワー X 24F

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 3-5-36 新大阪トラストタワー 3F

〒461-0001 愛知県名古屋市中区泉 1-13-36 パークサイド 1019 ビル 5F



Autodesk, Autodesk ロゴ, Alias, ATC, VRED は、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。該当製品およびサービスの提供、機能および価格は、予告なく変更される可能性がありますので予めご了承ください。また、本書には誤植または図表の誤りを含む可能性があります。これに対して当社では責任を負いませんので予めご了承ください。

オートデスク認定販売パートナー

